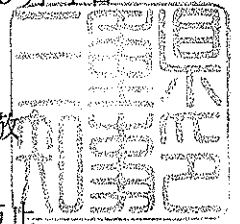


環生第18-204号

平成24年 9月4日

関係団体各位

三重県知事 鈴木 英敬



東日本大震災により生じた災害廃棄物の受入に伴う風評被害の防止に係る協力について（依頼）

平素は、本県の環境行政の推進にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本県では、東北地方の一日も早い復興のため、環境省からの要請を受けて東日本大震災で生じた岩手県久慈市の災害廃棄物（可燃性廃棄物2千トン）の広域処理の支援を行なっていくこととしております。この災害廃棄物の受入については、災害廃棄物の受入に伴う風評被害への不安の払拭が重要であることから、県として、庁内に三重県災害廃棄物広域処理連絡会議を設置したところですが、風評被害防止のためには、生産、流通、消費に関わる様々な団体、事業者の皆様のご理解とご協力が不可欠であると考えております。

つきましては、各団体の皆様には、下記の依頼事項についてご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

なお、県では広域処理風評被害専門相談窓口（059-224-2341）を設置いたしましたので、風評等に関するお問合せ等ございましたらご連絡ください。

記

1 依頼事項

災害廃棄物の安全性等に関する誤った情報や風評に流されず、正確な情報に基づき冷静な対応をお願いします。

<事務担当>

災害廃棄物広域処理推進チーム

TEL (059) 224 - 2342

FAX (059) 229 - 1016

E-mail:haikik@pref.mie.jp

(参考) 久慈市の概要

1 岩手県久慈市

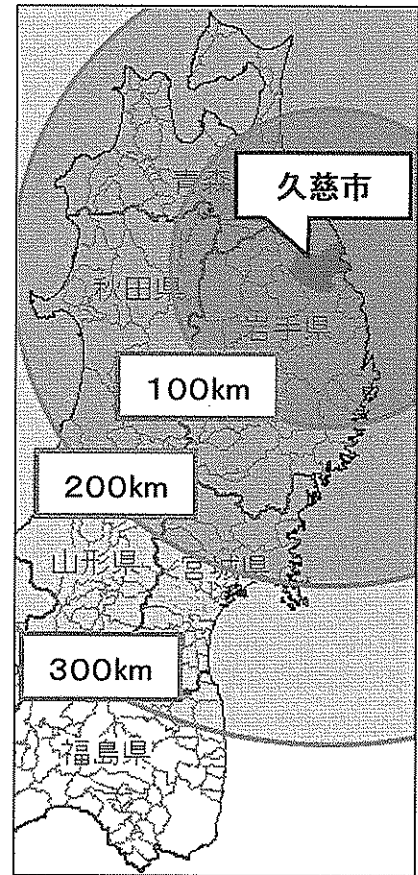
岩手県久慈市は、人口37,640人の岩手県北東部の沿岸に位置し、陸中海岸国立公園の北の玄関口となっている自然豊かな地域です。

2 久慈市の災害廃棄物の状況

久慈市では、津波の影響で総量9万5千トンの災害廃棄物が発生しています。このうち、自ら処理できない可燃物4千トンのうち、2千トンについて三重県に処理を要請されています。

3 久慈市の災害廃棄物の安全性

広域処理の対象となる災害廃棄物は、木くずが8～9割、廃プラスチック類が1～2割を占めています。これらの放射能濃度はほとんど不検出になっており、安全性は十分に確保されます。



国土地理院承認 平14総複 第149

○平成23年11月測定

○平成24年5月測定

○平成24年8月測定

一次仮置き場試料 岩手県測定 一次仮置き場試料 岩手県測定 破碎・選別後試料 三重県採取・測定

品目	セシウム合計値	品目	セシウム合計値	品目	セシウム合計値
木くず	不検出(38)	木くず	不検出(30)	木くず	不検出(34)
プラスチック	不検出(36)	プラスチック	不検出(37)	プラスチック	不検出(25)